



# 例会報告：2015年6月30日（曇り） 第1894回 通常例会

会場：小田原卸センター内会議室  
日時：2015年6月30日 12：30～13：30

## ❖ 会長挨拶



齋藤 永 会長

皆さんこんにちは、今日は今年度最後の例会です。今入りましたニュースでは新幹線の中で白い煙が発生して小田原付近で緊急停車したとの事です。また箱根では噴火したと言う事で、またお客さんが来なくなり関係各社は大変なことだと思います。今後どうなって行くのやら心配ですね。

話しは変わり昨年の6月1日の火曜日からは今年度の6月30日火曜日までの365日、会長職をさせていただきありがとうございました。これも会員皆様のお支えの事で感謝申し上げます。頼りない会長と沢山のご心配をおかけいたしましたことにはお詫び申し上げます。詳しくはこの後のクラブ協議会でお話いたしますので、まずは皆様に御礼申し上げます。会長挨拶に代えさせていただきます。

## ❖ 幹事報告



大川 久弥 幹事

- 1)6月14日に神奈川Eクラブが設立され、会員数25名でスタートしました。また同日、鎌倉高校にインターアクトクラブが設立されました。
- 2)7月のロータリーレートは11ドル124円です。

## ❖ 出席報告

小川 和夫 委員長

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
6月30日	48(45)	36	1	82.22%
6月23日	48(45)	35	3	88.89%
6月16日	48(44)	36	1	88.64%

【欠席者】9名

中村 維孝、太田 忠、石内 正彦、志澤 昌彦、上田 博和、臼井 真一、一寸木 芳行、木村 啓滋、岩橋 武子

【今回MU】1名

一寸木 芳行 (6/21 小田原城北RAC)

【前回MU】2名増加

上田 博和 (6/25 増強セミナー)  
露木 清勝 (6/28 小田原城北RAC)

【前々回MU】2名増加

辻村 彰秀 (6/25 増強セミナー)  
大川 裕 (6/25 増強セミナー)

## ❖ 新会員紹介者の表彰

RIより新会員紹介者への表彰がありました。

- ・齋藤 永 会長
- ・荻野 善明 会員
- ・上田 博和 会員増強委員会委員長



## ❖ クラブ協議会

### 「1年間を振り返って」



櫻井 康二 副幹事

一年間無事に終わることができ皆様にお礼を申し上げます。

副幹事の役割は、例会の司会進行を行うこと。卓話者の方に規定時間を提供できるように、時間の配分・調整をすること。会員の皆様・奥様の名前、慶事祝福の日付けを間違えないこと。ゆっくり・はっきり、しゃべること。以上の点に注意して司会に取り組んできました。

自分ではそれなりに出来たつもりですが、皆様はどうおもわれましたか？他にも、理事会の式次第・議事録の作成がありました。その中で、ロータリーの運営や組織の内容を勉強することができました。理事会の席でしか聞くことのできない多くの情報が入ってくるのも収穫でした。

執行部の一員としては齋藤会長、太田副会長、大川幹事の妨げにならないように自分の役割をしっかりとこなす事を心掛けてきました。

次年度はニコニコ箱委員会の委員長として頑張りますので皆様宜しくお願いします。

太田 忠 副会長

本日は最終例会を欠席せざるを得なくなり申し訳ございません。

一年間、副会長として皆様のお役に立てたかは、はなはだ疑問ではありますが21年生にして2回目の理事もやらせて頂きました。

この老兵を起用してくれた齋藤会長に感謝を致します。

又、大川幹事、櫻井副幹事ありがとう。

年の差を感じさせない楽しい執行部会議でした。

会員の皆様、本当に有難うございました。

大川 久弥 幹事



この1年間、齋藤会長のもと幹事を務めさせていただいた大川でございます。今年度の最終例会にあたり一言お礼の言葉をのべさせていただきます。まず会員の皆様には日頃からクラブの運営や、我々執行部に対しご理解と御協力を頂き誠に有難うございました。また、会場監督と親睦活動委員会の皆様には毎週の例会の設営から片付けまでご尽力頂き感謝申し上げます。特に小嶋さんには、毎週お花をお持ち頂きその心配りには本当に頭が下がる思いです。そして何と云っても事務局の諸星さんには、本来幹事がすべき仕事まで助けて頂きました。お陰様で本日こうして今年度最後の例会を迎えることができました。

当初、齋藤会長から幹事をやってくれないかというお話があった時、まだまだ自分など経験も浅く、幹事など到底出来るものではないと思ってお断りしたのですが、説得されるうちに何とかなるかなと、あまり深く考えないで受けしまいました。ところが、思っていた以上にやる事が多く、まず活動計画書作成、特に予算を組むことに苦労致しました。限られた収入の中では、各委員会の要望通りには配分できなく申し訳なく思っております。

移動例会の立案・計画では私の力不足から、会場監督と親睦活動委員会の皆様には例年以上の余計なご負担をお掛けしましたが、最後は気持ちよく協力して頂き本当に助かりました。

会員増強では上田委員長の頑張りもあり、8名の新会員を迎える事が出来ましたが、退会者も8名と純増出来なかったのは心残りです。特に亡くなられた2名の会員、土岐先生と須賀さんのことは非常に残念に思います。土岐先生に関しては大先輩なので、生前あまりお話し出来る機会は無かったのですが、亡くなられる1月程前に幹事の立場として病院へお見舞いに伺いました。土岐先生は目下の今まであまり付き合いの無い私に対しても、快く会って頂き、ご自分の病気の事、ご家族の事などを丁寧にお話しして頂いた事を、今でも深く印象に残っています。

本日は執行部全員が揃っていないのが寂しい限りなのですが、齋藤会長はいつも明るく天真爛漫でいいムードメーカーでした。太田副会長は強面で取つき難そうに見えても義理人情に厚くいいい兄貴分でした。櫻井副幹事は見た目通りの、いじられキャラでしたが、この丸っこい体でちょこまか良く動いて私の仕事を補佐してくれました。1年間幹事を勤めている間には色々とお助けになることもありましたが、この4人で執行部をやってきて、本当に楽しませて頂きました。

次年度の柳井幹事は経験もありしっかりしていますし、執行部4人のまとまりも良いでしょうから、40周年記念事業などあり大変でしょうが、素晴らしい年度になると思います。私もこの1年間の経験を活かし、何らかの形で協力出来たらと思っています。1年間本当に有難うございました。

次年度の柳井幹事は経験もありしっかりしていますし、執行部4人のまとまりも良いでしょうから、40周年記念事業などあり大変でしょうが、素晴らしい年度になると思います。私もこの1年間の経験を活かし、何らかの形で協力出来たらと思っています。1年間本当に有難うございました。



齋藤 永 会長



皆さんこんにちは、今日で最後のご挨拶をさせていただきます。先ほどの例会のときにもお話しさせていただきましたが、皆様のおかげで一年間会長職を務めさせていただきましたありがとうございます。おかげさまで、昨年の6月1日火曜日からは今年度の7月31日火曜日まで365日間ありがとうございました。

始まりが1日火曜日からは今年度の7月31日火曜日までである例会もめったにないカレンダーだそうなんです。沢山の経験をさせていただき、沢山のロータリーを勉強させていただきました。時には暴走し、時には失敗も重ねて皆様に迷惑をおかけした事はまことに申しお分けありませんでした。齋藤じゃーしょうがないと思ひ、お許しいただければ幸いです。時としてご指導いただき時として叱咤激励いただきましたことは大変嬉しく思われます。本当にありがとうございました。

一年間を振り返れば、初めに方針を掲げさせていただいた中をひとつひとつ検証しますと、1に会員の維持・増強では上田委員長のご活躍により8名の会員がご入会していただきました。10名の目標には届きませんが人数では地区の中で多いほうだと思います。会の根本たる会員数はとても重要な事だと思います。8名の増強は本当に心強いものです。会員ならびに上田委員長本当にありがとうございました。2に公共イメージと認知度の向上の為にロータリーデーの開催は木村社会奉仕委員長のウエルフェアポート湘南による聴導犬・介助犬の育成をサポートする募金活動は20万円超の募金をいただきました。この日は会員の方々により小田原駅構内におき交代で募金活動に当たっていただき真にありがとうございました。この日をロータリーデーとして掲げさせていただきロータリー旗を掲げ募金により沢山の人のためにアピール出来たのではないかと自負しております。ご協力ありがとうございました。3に人道的奉仕への取組みにつきましては、毎年行われておりますボーイスカウトへの寄付金も行い、また今年も米山の寄付ならびに財団への寄付も予定どおり達成できました事は会員の皆様一人一人のおかげと感謝申し上げます。4に創立40周年へ向けての奉仕プロジェクトの取組みでは、国際奉仕委員会によるモンゴルの小学校に浄水器とコンポストと日本の絵本を50冊寄贈してきました。この事は私も除幕式に参加させていただきましたが、本当に今でも思い出しますが、現地の子供たちが喜んでくれた事はとても嬉しく感動させられた場面もあり本当に良かったと思います。国際奉仕委員会の皆様を先頭に参加された会員の方々にはありがとうございました。

会長職を今終わろうとしていますが、沢山の感動をいただいた事はここにのびます会員の皆様のおかげと感謝申し上げます。本当にありがとうございました。また最後まで共に支えていただいた太田副会長・大川幹事・桜井副幹事には感謝申し上げます。最後に演題の上に花がないとかっこつけないと心のこもった花を毎回ご用意していただいた会場監督の方には感謝申し上げます最後の挨拶とさせていただきます。一年間本当にありがとうございました。